

同遊一冊書クニシテ 才三

の神宮大石燈籠奉納式

昭和十一年七月二十日

明証奉讃会の宮道で奉納の

青山山口と道状跡十字路に建ち

中の大石燈籠ニ基つて二村の積

完ありて二十日午時九時青山

口にて有馬宮司徳川会長以下

関係者各列、奉納式を力公、五に

十時より五時以内で奉納式終

神前には奉告した、又燈籠は御

忠大博古館に、徳川工費四、五

千、二十日午後三時、奉納式

し、凡そ、奉納式

奉納式、奉納式



同盟「日本」ニテス (分可)

の母蓮の音と鼓の音との会

と著者流花説の正し

同書(一) 十卷七月二十日の

防空の陣國はさうさあり、平山の望鏡

雨の不知地群を蓮の音と鼓の

音の事と蓮花同好会續編(蓮花

に依る信を小石、日あるある本末

教授大澤博士お花博士其他の

二十名、特に蓮花しすくと云ふ蓮花

の蓮花に、一物も南米(南)につけら

小石の個のすうかか陸上あり。カー

に依る者ともやあしと——侍り

蓮花に依る者——すうかか花はさき考の

蓮花に依る者——すうかか花はさき考の



同盟一島を三平六 亦一

の一甚二の數十の花

世界に於らしい大の左

の仙台し十し年七自二十書

世界一と云ふもよい種種山

の花を付けたらしい大を山百

の宮城縣は盛名の一尊書局

張所の庭から有見せん名、この大

百有は十年種はの同員福

島への採集はし一本は備々種

仙台専業局長は種分たとこ

高き約七尺、甚の太十三寸、

一尺五寸の女たり、巾四寸、

後の宿年、葉の薄か、二は五

ありしと云ふ、葉の味、くし

の葉は、世界一の大の



一、同 皇朝 辛未の冬二夜

の書約何んなく生捕り

（馬子）土年七月二十日夜

都方の戦場とて恐怖の

多うん腹走 書約は十捕素

の追果お半夜二時早方初出園

前村の美村雑南側暗渠中

遊んたるをさ見 長さ五方間

の捕果腹走と果し口界得た

あしに努め五時果半夜五時

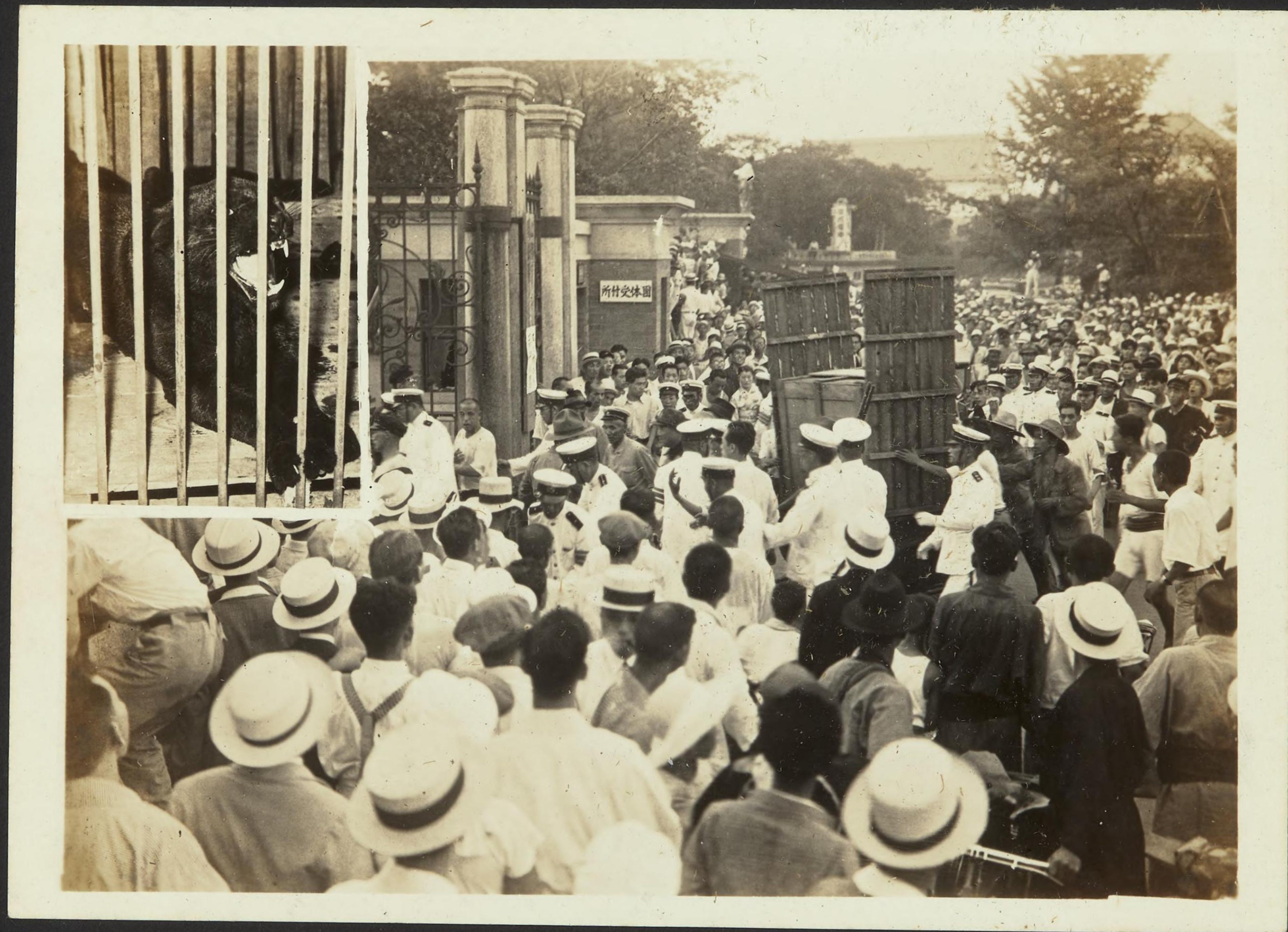
十五方何んなく生捕り初出園

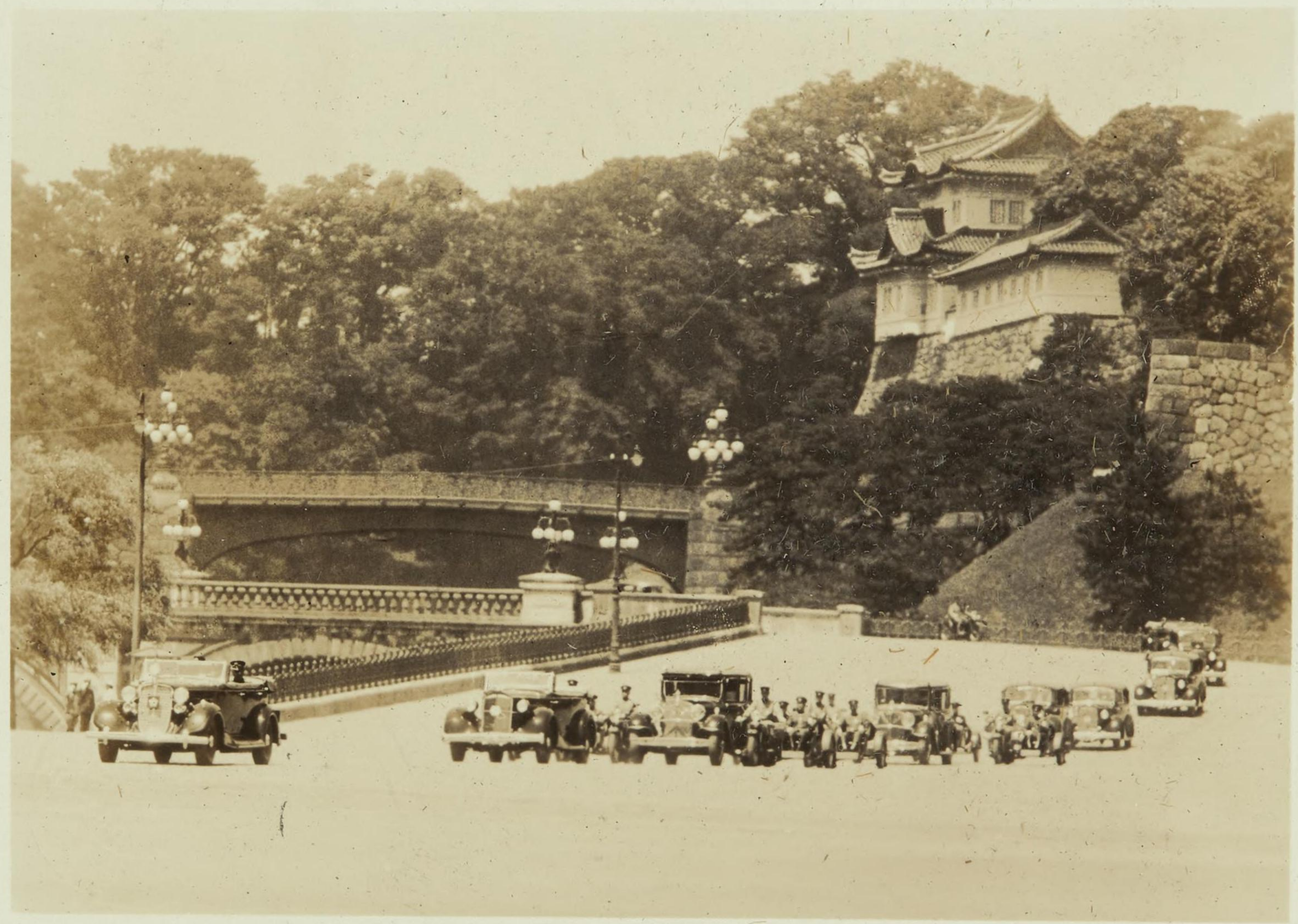
に追果とんた。

つりあけ

一、捕果とり部

一、初出園へ





白盤寫真ニ一欠知説所和一二丁

(東京)

七月二十一日

寺の陸相西下

寺の陸相は親任奉告並に關西地方
軍需工場視察のため奏請する班長、田中
孝是得長代理、不松、秘書官、帯同し、二十一日
正午九時東京駅、其列車で西下し、
午後六時、東京駅、にて



同樂園豊後三ノ久井

の当主増子恩人

久米桂一郎氏御披露式

（昭和五年）十年七月二十七日

美枝坪園科創設後本分科創設

考すはる。元々サンノエス活字の製

製法より門下か和面筆作園三

郎助此村三浦豊前守製多可怡樂

とすよ昭和九年七月二十七日

しん久米桂一郎氏御披露式

三園三ノ久米三ノ久米三ノ久米

長女長女長女長女長女長女

長女長女長女長女長女長女

長女長女長女長女長女長女

長女長女長女長女長女長女



國監一國母平少人 才者

の儀院制度調査会初総会

（東京）十一月七日（土）

議院制度調査会第四総会

は二十七日午会九時より首相官邸

に於いて大隈、大隈長、山田首相と

始め並衛、海田、雨副大臣、下

水野、伊藤、山田、山田、山田、山田

幸五郎、山田、山田、山田、山田

山田、山田、山田、山田、山田

山田、山田、山田、山田、山田

山田、山田、山田、山田、山田

山田、山田、山田、山田、山田

山田、山田、山田、山田、山田



同盟一國有クニス一ス 才一也

の海に海軍部が山の上へ

ついでに大船官那須へ

（このまゝに）

兼山海軍部滞在の

船下と順の官那須へ

海軍部は海軍部

に就ては海軍部

に就ては海軍部

海軍部は海軍部

海軍部

一上理取見世僅



同盟以後 海外に出立し七月三日
の在界一のフラップダンサー。

丹平エゴシ幾同盟

当地で南緯中の加州太平洋博のハライ
週間の会興を^{行はした}フラップ
ダンサー選^手権大会で在界のタニ
アパーニエ^ンが美事百余名の自
称在界一フラップダンサーを^{蹴落し}
優勝し、このを^び可^アの
人を^懲殺するダンスの鑑定は^当に
毎負^連も始めから^見悟^けし^る
もの、名手^前の踊子^オン^パレ^ー
には^終に^分は^ける^には^つて^非の^鳴と
あげ^たと^うだ^り



雜



同業の馬車三台 大回

同日東京生立儀米國代表事務

種誤) 十一年七月廿九日

龍田丸は廿三回日本生立儀

米國代表團員等五十六名を乗せ

内外知名旅客四百九十名を乗せ

三六く午前十時半横濱へ発

した。乗客は米國ローリー

大空に昇り代表として主席は佐

藤博士、隆副博士、村末

子、立本ら、所長、客員、米代

表、都、敬、謝、と、し、延、謝、し、た、し、た、り、た、

夕、毛、力、舟、長、越、り、あ、つ、た、。

日本生立儀
米國代表事務

Small decorative label or stamp in the top left corner of the album page, featuring a grid pattern and some illegible text.



同監一員真大三千一ノ

○明治天皇御清例文

（東洋）十年七月二十日

明治天皇御清去りましと三年、

三十日明治天皇御清例文は天皇

陛下下御親親陛下下に官中皇重

殿は御清御清御清御清御清御清

御清御清御清御清御清御清御清

御清御清御清御清御清御清御清

御清御清御清御清御清御清御清

御清御清御清御清御清御清御清

御清御清御清御清御清御清御清

御清御清御清御清御清御清御清

御清御清御清御清御清御清御清

御清御清御清御清御清御清御清

御清御清御清御清御清御清御清

御清御清御清御清御清御清御清

御清御清御清御清御清御清御清

御清御清御清御清御清御清御清

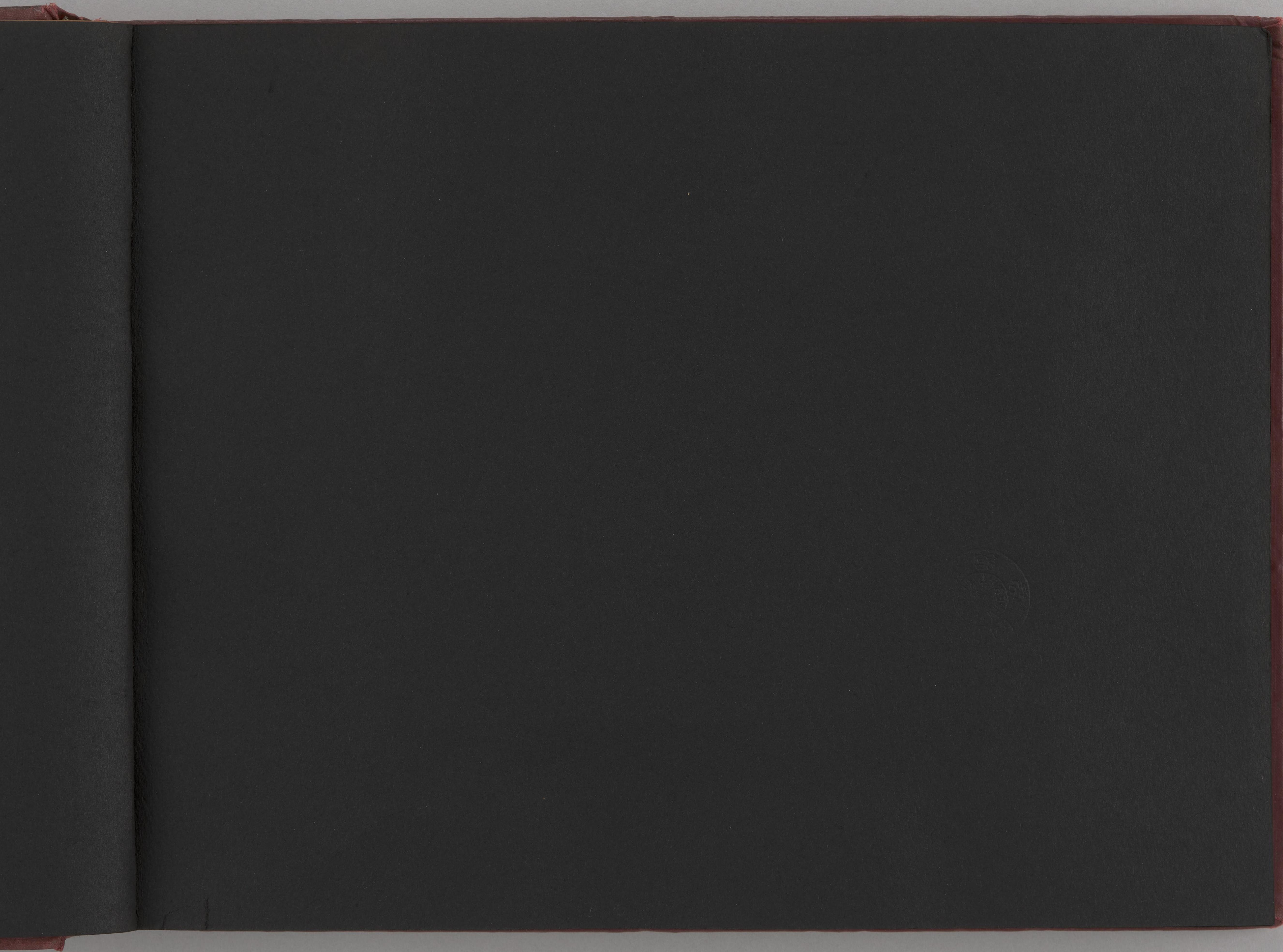
御清御清御清御清御清御清御清

御清御清御清御清御清御清御清

御清御清御清御清御清御清御清

雑





雑



同盟通信

梅村景真三十八日

◎ 桑港訪問の

我が練習艦隊

（桑港）北米同盟

吉田司令長官指揮のもとに遠洋

航海の途にある我が練習艦隊

艦長、森八雲は去る七月十日、在

留邦人の熱誠的歓迎を受け

当地に安着るに当り、米國海軍十三

海軍区司令官キヤムベル大將は艦中

手に吉田司令長官を訪問歓迎の意

を表した。安着るは、

（桑港）の艦長（森八雲）

（乾杯）吉田、キヤムベル両提督

Small decorative label or stamp in the top left corner of the album page, featuring a crest or emblem.



同盟写真ニエス 亦一

の折有ぬと掲げる

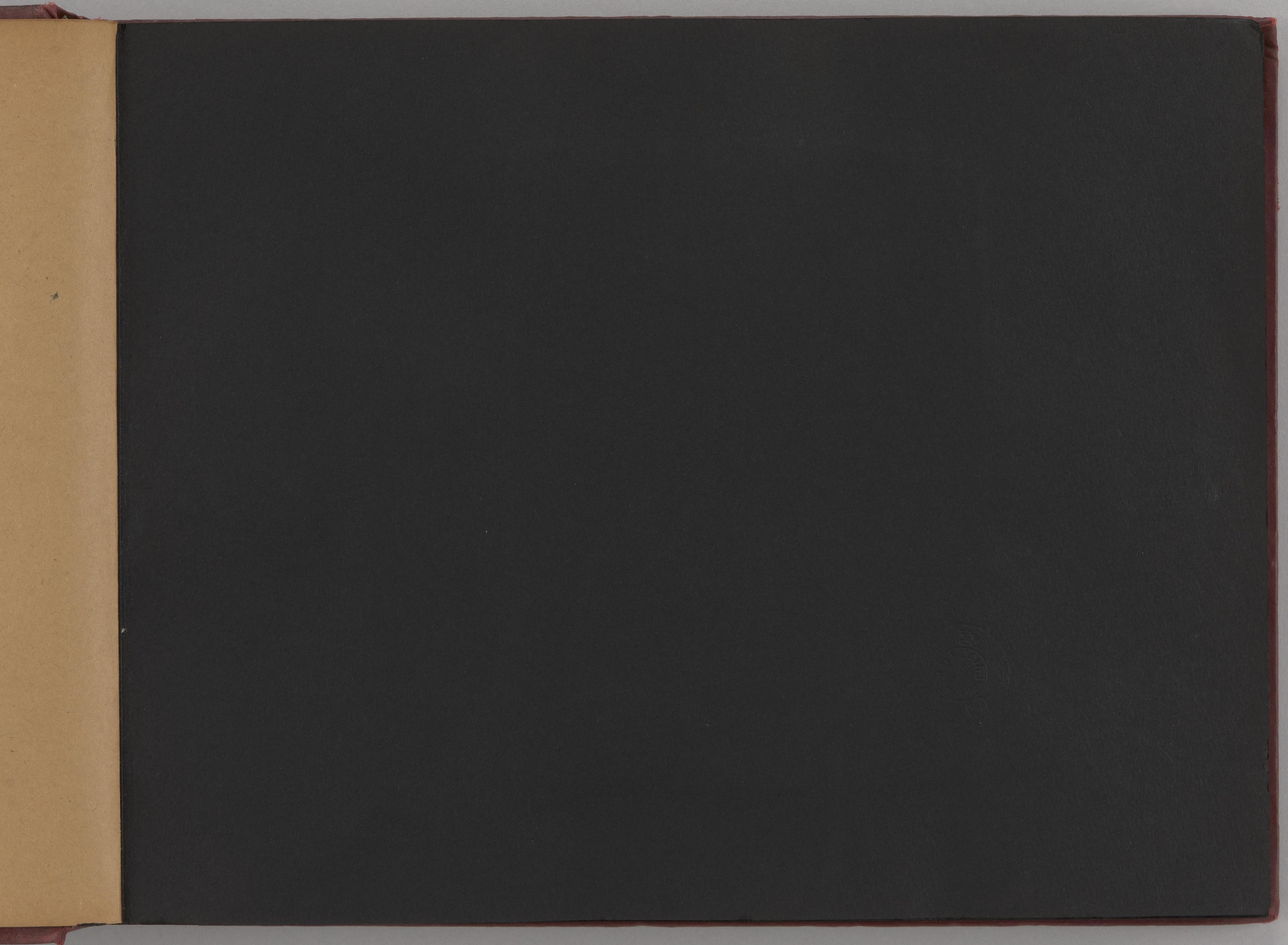
航空兵団司令部

東京(土) 十一年七月二十一日

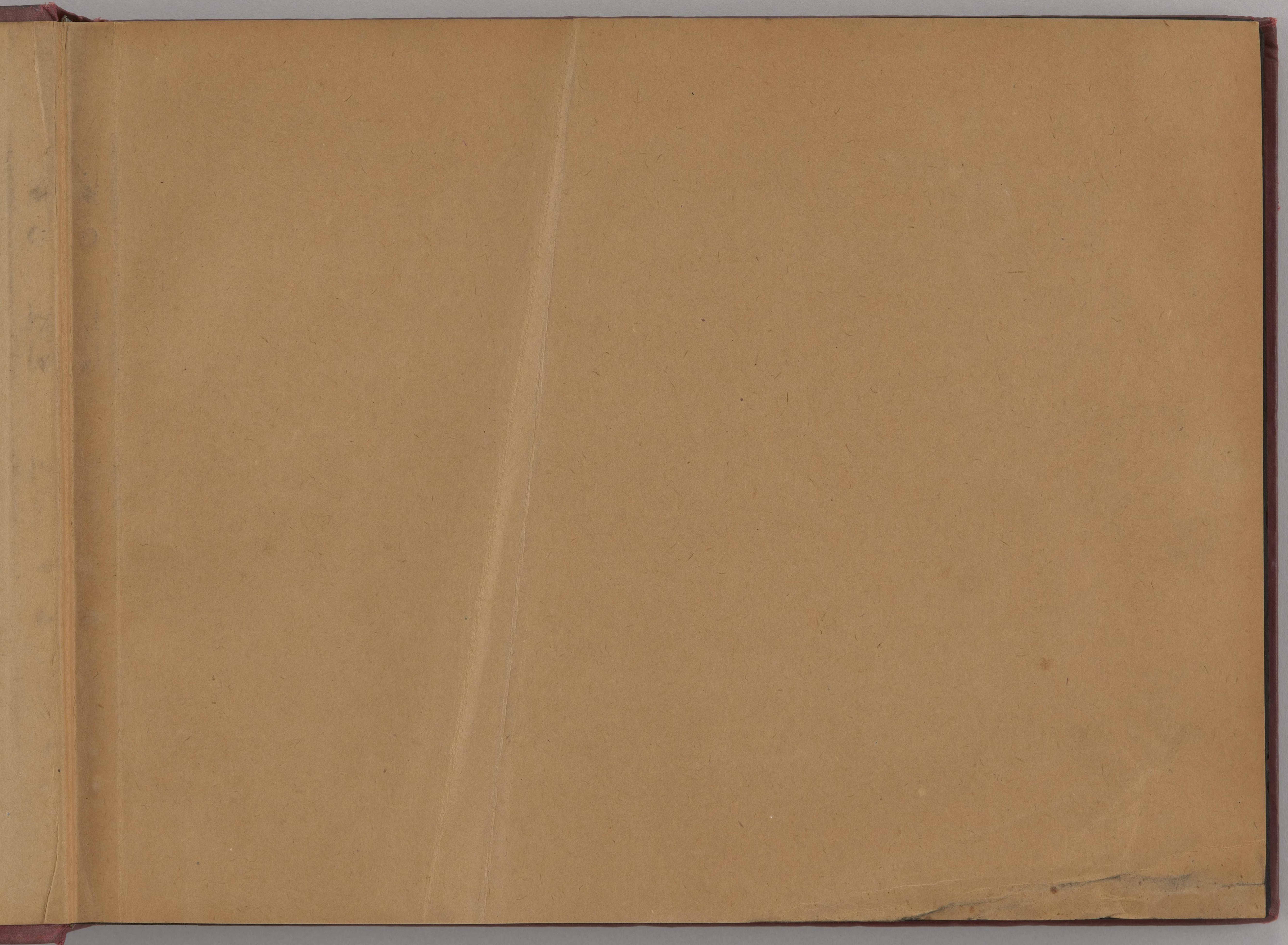
分つて陸軍省内に令及特報
未だ航空兵団司令部の着目
掲げらる。又航空隊は進来
軍団の管轄内に置かれ体的統制
す。機内はあつたが、統制機
と航空兵団司令部の位置とある
状に、是れも航空軍は異業
業とす。航空隊は進来
軍は
航空兵団司令部

5





53
53



53
52



Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

- A 1 2 3 4 5 6 **M** 8 9 10 11 12 13 14 15 **B** 17 18 19



Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

